
俺達の恋人…Dawn!

エリカ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

俺達の恋人：Dawn！

【Nコード】

N0877Z

【作者名】

エリカ

【あらすじ】

櫛斗と正哉は、同じ高校から親友だった…あの時までは…正哉が七海に告白するまでは…

正哉の告白…

『なあ…正哉…お前の代わりに…七海は、俺が守るから…』

あの時は、何も解ってなかった…

『權斗…七海を頼むなあ…』

『何！…言ってるだよ…七海は、お前が』

『お前だよ…七海が好きなのは…權斗…お前だ…俺は、あと余命1ヶ月だ…もう無理なんだってよ…』

『ふざけんなよ…なあ…お前が…七海を幸せにするじゃあねのかよ…正哉！…！』

病院でのあいつの最後の頼みだった…

あいつと出会ったのは、高校からだった…

『なあ…權斗…今日も…来てるぞあ』

『本当だなあ…』

あいつとは、三年間…同じバスケ部だった…

俺と正哉は、七海が好きだった…

『ねえ…七海？…七海は、どっちが好きなの？』

『何！…由香理…いきなり…どっちも…好きだよ』

（七海の気持ちは、解ってた…由香理…だった）

『そっか…』

応援席での…七海と由香理…の会話だった…

試合や練習が終わると…七海は、ランチボックスを持って…俺達に…差し入れをしてくれていた

『お疲れ様…です、差し入れです』

『サンキュー…なあ…七海…』

『上手そうじゃん…七海が作ったの？…食べよぜえ』

あいつの大食いで…食べる姿…七海の嬉しそうなあ…顔…俺は、そんな…二人が…大好きだった…

あの時、までは…

あいつが…七海に告白するまでは…

『なあ…七海…俺と…付き合ってくれない…ずっと…七海が好きだった…』

『えっ…でも…私…』

『いいよ…返事は…後で…』

七海は、あいつの告白に迷っていた…

あいつから…その事を聞かされたのは…

その日の次の…朝練習だった…

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0877z/>

俺達の恋人…Dawn!

2011年12月3日10時52分発行